

武蔵台だより

第355号

発行	こま武蔵台自治会
編集	☎982-3904 広報部
発行部数	2,500部(単価47円)



移送サービスが始まりました 人々が行き交い、集い合う街を目指して...

こま武蔵台自治会会長 柳沢 弘 二

去る10月5日、谷ヶ崎市長をお迎えし、武蔵台ショッピングセンター内で移送サービス車の出発式をおこない、自治会による移送サービス業が本格的にスタートしました。

ご存知のように、この武蔵台は日高市の中でも少子・高齢化が顕著に進んでいる地域です。約2,300世帯が生活する坂道の多いこの街を、もっともっと元気にしていきたい！私達みんなが強く抱いている



谷ヶ崎市長挨拶

思いです。

「人々が行き交い、集い合う街にすること」これは街を元気にするもっとも基本的なことと思います。そのためには、足腰の衰えに伴い、外に出かけることが億劫(おっくう)となっているご年配の方々が、心配なく外に出ていく環境を整える必要があります。

移送サービス事業が目指すところは、まさにこの一点にあります。街を活性化。街を元気にする。私たちの街・武蔵台においては、移送サービスはそのための基盤事業なのです。

今から3年前、市から移送サービス車をお借りし、実証試験運行を実施しました。この実証運行では、当初期待した利用者数に至ることなく、多くの課題を突き付けられまし

た。そして、国の法律である「道路運送法」が、実施に向かう道に大きく立ちほだかりました。このような状況の中におきましても、市の交通政策を担当される方々のご指導、ご支援を常に頂きました。

そして今年、市の支援を受けて、念願の移送車取得ができませんでした。また、プロジェクトが本格的にスタートできたもう一方の裏には、桂事業推進チームリーダーをはじめとする関係者の多大な努力と多くの方々の支援があったことです。この誌面を借りて恐縮ですが、全ての皆様に心より感謝申し上げます。

さて、移送サービス活動が本格的にスタートしましたが、その活動が事業本来の目指すところに向かって前進しているかどうか？まさにこれからの日々の成果が問われることになり。自治会は、全力でこの事業を推進していきます。会員総意のもとで、この事業を成功させなければならぬと考えております。この事業は、活動に賛同して頂いている方々のボランティアで成り立っています。これからも皆様のご協力とご支援がなくては成り立ちません。「人々が行き交い、集い合う街にする」この目標に向かって共に頑張っていきましょう。



移送サービス車「おりづる号」



出発式テープカット

平成29年度(9月) 第6回定例役員会報告

平成29年9月16日(土)

午後7時～9時

自治会館2F会議室

◆I 協議事項◆

(1) 日高市総合防災訓練(8月27日)から見えた課題

・安否確認説明会で班長欠席者昨年より多く懸念されたが、訓練内容は全戸配布が寄与し無事終了。集計表の文字が小さいことや使用していない人数欄の指摘があった(市所定様式のため)

(2) 移送サービス事業の開始と実施体制について

・10月2日(月)移送事業サービス開始
・10月5日(木)出発式をシヨッピンセンター、飯能日高テレビ取材予定

(3) 会計科目の新設及び変更

・会計部より移送サービス事業及び自治会館修繕・改築に伴い、必要な勘定科目の新設と一部の勘定科目を名称変更 会計規程第7条第2項の規定により提案、承認

(4) 地域行事への参加

①武蔵台・横手台地区体育祭9月24日

(日)

・役割分担表と前日の準備作業の確認
・事前広報活動の周知、昼食提供と作業の確認

②武蔵台公民館文化祭10月14日(土)～15日(日)

・自治会としてたこ焼き販売の参加

(5) 山林草刈り(6丁目自治会所有地)9月30日(土)

・ボランティア応募者の協力を得て、自治会役員と合わせ35名程度必要

・午前8時30分より2時間程度を予定

◆II 報告事項◆

(1) 地区長からの報告

・2丁目 施設入所により不在宅、郵便物たまり連絡先確認の必要

・6丁目 新築日照権問題 自治会対応には限界あり、日高市は法より基準がきつい状況にあり

(2) 副会長・事務局、各専門部・専門委員会からの報告

①事務局
・会館改修工事見通し 手続き手順をフォロー中

②環境衛生部
・小学校校内ののり面草刈り実施

・ダストボックスの修繕 1丁目の残り9箇所と2丁目、3丁目計23箇所を10月より順次実施予定

③安全対策部
・8月27日の日高市総合防災訓練の日

高市からの補助金3万円入金済み

・中の田公園の防災倉庫の更新 10年先まで更新済み
・10月1日の駐在所回覧で9月3日に3丁目にて空き巣事件、現金を盗まれる

④広報部として広報誌「武蔵台だより」11月1日号の企画案と記事作成を依頼

⑤会計部 平成29年度日高市社会福祉協議会会員会費等納付額

366,760円

⑥文化厚生部 日帰りバス旅行
・10月25日(水)9月1日から募集開始

⑦体育部地区体育祭について

(1) 会長・区長の予定
・9月4日(月)東大郊外住宅研究チームとのミーティング

・9月9日(土)武蔵台中30周年企画委員会

・9月16日(土)武蔵台中学校運動会

・9月24日(日)地区体育祭

・10月5日(木)移送サービス車出発式

・10月19日(木)高麗神社例大祭

(2) 木綿沢駐車場の件
東急不動産へ現状報告求める接触を申し入れ実施

以上

◆III 会長・区長報告◆

平成29年度(10月) 第7回定例役員会報告

平成29年10月21日(土)

午後7時～9時

武蔵台公民館2F学習室

◆I 協議事項◆

(1) 移送サービス事業の実施状況、課題と対策

・移送サービス想像以上の反響、運行管理・事務処理者不足

・自治会館駐車場と自治会館を運行管理の場所に検討

(2) ペット公害対策について、外の猫の管理とお願い

・外猫の糞に悩む隣近所の問題
・11月1日回覧で各ご家庭へ啓蒙と防止策

◆II 報告事項◆

(1) 予算実施状況報告

(2) 市による団地内整備作業
・街路樹の剪定、22日大掃除を考慮し、前倒し作業を要請

・滝不動通り両側歩道の整備

・アカシア通りの強化舗装工事、年度内実施予定

(2) 地区長からの報告

・非会員へ加入キャンペーンの必要性

(3) 副会長・事務局、各専門部・専門

委員会からの報告 事務局

①会計部

・区長謝金、資源ごみ回収還付金、後期会費の集金

②広報部

・広報誌「武蔵台だより」11月1日号の発行準備完了

③安全対策部

・1丁目丁字路カーブミラー設置要求

④環境衛生部

・10月22日(日) 団地内大掃除

・ダストボックス修繕費と掃除当番者の見える化

⑤文化厚生部

・公民館文化祭参加報告

・日帰りバス旅行10月25日(水)

⑥体育部

・第35回体育祭報告

◆Ⅲ 会長・区長報告◆

(一) 会長・区長の予定

・10月19日(木) 福祉ネット会議

・10月21日(土) 東大プロジェクト、子供屋台ワークショップ

・11月1日(水) 武蔵台地域ケア会議

・11月11日(土) 東大プロジェクト、子供屋台ワークショップ

・11月18日(土) 消防団功労者表彰式

・11月18日(土) 消防団功労者表彰式

・11月18日(土) 消防団功労者表彰式

・11月18日(土) 消防団功労者表彰式

(二) その他

・台中30周年記念事業助成金、6万円

抛出

以上

第35回武蔵台・横手台地区体育祭開催



体育部部长 皆川泰山

去る9月24日(日)武蔵台小学校グラウンドで、第35回武蔵台・横手台地区体育祭が開催されました。土曜日の朝方まで強い降雨があり前日の準備が心配されましたが、午後にはグラウンドのコンディションも良くなり両自治会の役員、地区内サークルの皆さんのおかげでテント張り、ライン引き、テーブル椅子の運び込み等順調に進み当日を迎えることができました。

競技は徒競走に始まり、紅白玉入れ、未就学児お買い物競争と進み、人気のパン食い競争には250名もの参加がありました。

対抗種目は、紅白玉入れ、レスキュー綱引き、ボール送り、障害物競争、リレーの5種目が行われました。今年最後のリレーを残して同点となり、女性リレーで横手台リード、最終の男性リレーで武蔵台が逆転と言う展開になり会場全体がとても盛り上がりました。

さて、大会を主催する武蔵台・横手台地区体育協会と武蔵台公民館では年度の始まりから体育祭をみんなで楽しめるように新しい種目の立案、プログラム順序の入れ替え等を検討しています。

今年は、昨年小さなお子さんの参加が多かったため「未就学児お買い物競争」の景品を多く準備しました。また地区内の皆様の健康意識向上のために埼玉医科大学、丸谷先生のご指導による「健康体操」

を取り入れて、先生の巧みな話術ときれいな歌声で楽しいプログラムとなりました。



玉入れ



子供グラウンドゴルフ



パン食い競走



優勝旗授与



綱引き

近年、マラソン競技では体調を崩される方が出ていますが今年は競技に参加していた武蔵台病院の先生方に救護をしていただけました。

少子高齢化と言われて久しい昨今ですので、運動量を少なくして現在の家族構成に合わせたものに変えていこうと思っています。独立した子供さん達にも家族で参加してもらい「三世代で」「皆んなで」「ファミリーで」「気軽に楽しめる」体育祭にしていきたいと思っています。

今年の日高市総合防災訓練の結果から

昨年からはまった、日高市総合防災訓練が今年も8月27日(日)の8時00分に震度6弱の地震が発生したとの想定に基づき、日高市全般にわたり訓練が実施されました。

今年も昨年同様2日間にわたり、武蔵台公民館におきまして、班長さんに対して説明会を開催したところ、(班長さん151名中44名の班長さんがなんらかの理由により欠席されました。昨年は15名の方が欠席)もちろん、欠席された班長さんには後日資料を配付したものの、どの程度の周知がされたか、不安と疑問にかられました。

結果は思ったより周知されていたと思われます。昨年のご意見を導入(訓練内容の書類を全戸配布してほしい。)したことが良かったものと推察できます。安否確認の結果についても今年の確認率が39.4%(昨年は38.2%)と若干ではありますが上昇しています。

班長さんと班員さんにアンケートをお願いしており、まだ結果は出ていませんが来年に向けて準備をしたいと考えております。また、サブ会場の武蔵台公民



防災訓練ジャッキアップ訓練



公民館の消防団の指導



防災ビデオ視聴

館での訓練には133名の方々に参加を頂きました。今年初めてのジャッキアップ訓練があり、参加された皆様方からはいい経験ができたとのこと意見をいただきました。

徐々にではありますが、会員皆様方が防災意識の高揚に努めていらっしゃるのが実感でき大変良かったですと思われます。

なお、日高市危機管理防災課へのアンケートには訓練の開催時期について、個人的意見として8月(猛暑)から10月末(9月1日が防災の日であります)に要望を出しております。日高市防災訓練に多くの皆様に参加して頂きまして心から御礼申し上げます。

副会長・安全対策部部长
田中三千年



6丁目山林の草刈実施

9月30日(土)涼気が感じられる早朝8時30分より、ボランティアの方々と自治会役員、併せ35名で山林の草刈を行ないました。平地の「果樹広場」は、あたり一面膝上まで草が伸び、山道も背丈もある雑草とツルで行く手を阻む状況の中、手に手に草刈鋏や鎌



副会長・環境衛生部部长 土井太郎



を巧みに扱いながら果敢に草との格闘に臨み、一方では草刈り機のエンジン音も軽やかに、瞬く間に見違えるような美しい野原や山道に変身させることが出来ました。約二時間半の作業でしたが怪我もなく心地良い汗を掻き、お互いに達成感を味わいながら、口々に今後この広場の使い方について夢を抱く話に花を咲かせ、和気あいあいの中、全員で記念撮影をして無事終了しました。ご協力頂きましたボランティアの皆様本当にありがとうございました。

ジュニアサマースクール



武蔵丘車両検修場では、8月25日に武蔵台公民館ジュニアサマースクールを開催し、夏休みの小学生とご家族あわせて約23名の皆さまが来場いただきました。これは地元の皆さまに武蔵丘車両検修場を理解して頂くため、2015年から恒例で行っているものです。

当日は、「52席の至福」の車内見学をはじめ、電車の運転台・放送装置・ドア操作など普段ふれることのできない装置にふれていただき、子供たちに喜んでいただきました。夏休みの1日として、武蔵丘車両検修場で楽しい思い出づくりができたなら、私たちも嬉しく思います。

この他にも武蔵丘車両検修場では、高麗中学校の職場体験や毛呂山東公民館ジュニアサマースクールも開催いたしました。

武蔵台サロン「川柳教室」といきいき予防教室

9月13日(水)晴れた日の午後、自治会館2F洋間で第3回武蔵台サロン「川柳教室」が開催されました。ここでは川柳作りの極意を覚えるため、サラリーマン川柳、シルバー川柳などの名作品を觀賞しながら、作句の方法を会得する



川柳教室

ことが目的でした。多数の教材が配布されましたが、時間の関係(1時間)でサラ川に絞り、各分野のテーマにわたって、全体では120句あまりの川柳作品を觀賞しました。第29回サラ川の上位3句は次の句です。

1. 退職金 もらった瞬間 妻ドローン
2. じいちゃんが 建てても孫は ばあちゃんち
3. キミだけは オレのものだよ マイナンバー

川柳作家やすみりえさんの心温まるような解説で、「人間を詠む文芸」である川柳に触れるとき、こんな句を私も作ってみようという気持ちに皆さんなったようです。

- ☆ 断捨離の 最後に迷う 文一通
- ☆ 退職後 地域の役が どっとくる
- ☆ ラインより 心に響く 置手紙

川柳の作成基準は、①17音の定型を守っていること。②なるほどと納得の一句であること。③独りよがりの内容でないこと。の三点であることを選者

もあげていますので、皆さんもこの基準に従って川柳を作ってみてください。尚、資料の中では、テーマ別8句の項に私作(鳥井)の時事川柳も掲載しておりますので参考までに付記しておきます。ご参照下さい。

0. 新幹線 出来て金沢 一っ飛び

1. 陰陽師 羽生結弦に グランプリ
2. 禁止でも やまぬロシアの ドーピング
3. 巨人軍 野球賭博の 投手陣
4. ゲゲゲのゲ キタロー水木の 墓参り
5. シェパードが 太地のイルカも やり玉に
6. 過激派が アラブの春を 冬にして
7. 行先は「翼」のパリも テロの「灯」が
8. 新五輪 すったもんだの エンブレム

文化厚生部部長
鳥井章男



引き続きサロン第二部では「元氣いきいき予防教室」が開かれ、高麗地域包括支援センター指導で認知症の予防講座とストレッチ、ロコモ体操を行いました。



いきいき予防教室の体操

サロンの模様は自治会のホームページに掲載されておりますのでこちらの方もご覧下さい。

リレー随想

母と暮らせば

11月になると思い出すのは今から四年前に初めてこの武蔵台を訪れたときの山々の美しさである。父が亡くなり、残された母は認知症を患っていたので、私と妹が交代で母のもとに泊まりに行き世話をしていたのだが、これをずっと続けるには限界があると悟り同居を考えての家探しを始め、この武蔵台を見にやってきたのだった。紅葉に彩られた山々は、まばゆい秋の日差しに照り映え鮮やかな記憶となつて脳裏に焼き付いている。いざ同居を始めると、信じられないことを平気でしてしま

う母に心を乱される日が少なくなかった。日が経つにつれ、症状は丁度、古い漆喰の壁の一部が剥がれ落ちるようである時バサリと欠落するといった感じで一つずつ人の助けがないとできなくなつていった。それでもデイサービスや妹の協力を得ながら変化してゆく母にまごつきながらもついてゆくように努めた。そんなある晩のこと、キッチンに立っているといつもものように母はやってきて背後で食事の仕度を眺めているので、そこに立っていられると邪魔なだけだと思いつつ、調理の途中の食材を母が口に入れてしまわない

よう届かない位置に移しながら、わざと「どうしていつもそうやって見ているの?」と声をかけた。どうせお腹が空いて早く食べたいのだからと決めつけていた私に「何か作ってみんなに食べさせたいと思つて」と、ふだんは言いたい言葉も思うように出ない母が、この時だけは、はにかみながらはつきりとそう言ったので私は急に泣きそうになる気持ちを抑え込んだのだった。そうか、料理が得意だった母は家族のために自慢の腕を振るい、お客をもてなし、ずっと台所に立ち続けてきた人なのだ。しかし、認知症になつて最初にできなくなつたのが料理だった。母の本當の気持ちを知つて私は自分が情けなくなつた。それからというもの、キッチンにやって来る母に料理の途中であれば味見をしてみたり、季節の果物を一口用意して置いたりするようになった。すると母は、自分が料理を監督している気分になるのか、「じゃあ、大丈夫ね。気をつけてね。」と言つて自分の部屋へ戻つていくようになった。何でも人一倍器用にこなせた母が何もかもできなくなつていく心境は如何許りであろうか。せめて美しい山々に囲まれたこの武蔵台が母にとって心安らぐ終の住処となることを願うこの頃である。

(M・Hさん)

わが街・わが地域・わが暮らしの豆知識

今年8月5日に行われた夏祭り第2会場ショッピングセンターでは、ミニSL「武蔵台号」が走りました。全国でSLを走らせる運動が盛んですが、わが街武蔵台ではミニSLを走らせました。皆さんからのご質問にお答えするために、「道楽ぼーず Workshop」鈴木靖彦代表に寄稿をしてもらいました。(広報担当記)

ミニSL「武蔵台号」にご乗車されましたか？

実際に人が乗車する事ができる鉄道模型を大型鉄道模型と言っております。

「こんな物どこに売っているのだろう…？」と思った方も多いと思います。「道楽ぼーず Workshop」はこの大型鉄道模型の車輪、車軸、などの部品供給や オリジナル製品の製作を行っております。又、ご要望があれば大型鉄道模型の出張運転も行っております。

運行中に皆様より色々ご質問を頂きましたので 誌面をお借りしまして大型鉄道模型について少しお話をさせて頂きます。



縮尺 1/8.4 の銚子電鉄デキ3

さらに「7.5インチゲージ」「15インチゲージ」など大きい物もあります。

軌間が広がるほど安定しますが 車両が大きくなり扱

夏祭りで運行しました物は軌間127mmで「5インチゲージ」と言います、西武線や八高線の軌間が1067mmですので比較すると縮尺は1/8.4となり仮にレッドアロー号を正確に作ると軽く2m超えます。

「道楽ぼーず Workshop」代表 鈴木靖彦

いが大変です、日本では「5インチゲージ」が大半です。

動力は モーターで走る電動車両、草刈り機のエンジン等を使った物、石炭で水を沸かして蒸気で走る本物同様のSL、などがあります。始めるならば自動車のバッテリーでモーターを回す電動車両が一番簡単で初心者向けですが、これも奥が深いのです！

車輪、車軸、などの部品が手に入ってもこれを組み立てるには…？ モーターを制御するには…？ これには機械や電気に関する初歩的な知識技能が必要となります。このような事から教材としての注文も多く頂いております。

県内では 私の母校である川越工業高校さま、狭山工業高校さま、久喜工業高校さま、…

県外でも東北から九州まで あちこちの学校に部品を納めております。

「私共の製品で日本のモノ作りを応援できれば、そしてそれが皆様を楽しませる事につながれば…」と思っております。こま武蔵台の皆様、又のご乗車をお待ちしております。



夏祭りの光景

ツイート広場・つばやき交差点

雨の多い8月でした。近くの公園を通る時、見事な大木が何本もあります。でも名前がわかりません。木に名札をつけてもらえないでしょうか。「西武の森」をご覧くださいませんか？木に名札がついているのです。勉強になります。公園に遊びに来ている小学生も覚えるし、私達老人も木に名前を言っている日陰になってくれてありがとうとお礼が言えます。

フィリピンのレイテ島を襲った台風30号は時

速312キロメートルで風が吹き荒れたとの事です。公園の大木は風よけにもなります。また公園の近所の方はいつも落葉の掃除をしてくださっています。感謝です。武蔵台には公園が34カ所もあります。それは宝物のようなことだと思います。もうすぐ秋、公園で推理小説を読みたいと思っています。夜は怖くて読めません。昼の公園を楽しみたいと思っています。

4丁目O.Nさん

おくやみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

- 萩野美代子(95歳) 五十七十九 逝去日 七月三日
- 清水さよ子(84歳) 三十一十三 逝去日 八月十二日
- 平柳 花子(97歳) 一十九十二 逝去日 八月二十日

編集後記

自治会懸案事項であった移送サービスも、無事スタートし順調に進んでいます。日高市総合防災訓練、武蔵台・横手台地区体育祭、武蔵台公民館文化祭と自治会と地域との共同の開催事項も終えることができました。また6丁目自治会所有地の山林草刈りも役員を初め、ボランティアの皆さんのご協力の賜物でした。今年も今号で最後となります。広報活動も武蔵台だよりや、自治会ホームページで日常活動を逐次発信していきます。普段知ることのできにくい、支援者やボランティア、陰で支える役員の方々の姿をお知らせしています。自治会館稼働率も高くなっています。武蔵台サロン初め各サークルの健康体操や文化教養の活動が活発になっていきます。皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。

(広報担当小林)